

ファームウェア 3.1.x.74-6 リリース・ノート

作成日：2023年4月10日

重要なお知らせ

- ファームウェアのアップグレードを行うと、ダウングレード (ver 71 以下) はできません。
※直接本機に接続し、アップグレードを行うには、ファイル名を“**update.bin**”に変更してアップグレードを行ってください。
※ファームウェアアップグレード前は必ず再起動を実施し、再起動後にアップグレードを行ってください。
※ファームウェアアップグレード中に電源を落とさないでください。正常に動作しなくなる恐れがあります。
また、アップグレード後には、再起動を促すメッセージが表示されますので、必ず再起動を行ってください。
※アップグレードを行う際には、念のため、設定のバックアップを行ってください。
設定のバックアップは、カメラ設定、録画設定、イベントと動作、E-mail、サーバー設定となります。
(※設定のバックアップを行う方法は、取扱説明書をご参照ください)
- ファームウェア ver 3.1.x.74-6の推奨OS はWindows10/11 Professional(64bit) となります。
- ファームウェアのアップグレード後は、念のために設定の確認をお願いします。
- DS-1102/100 及び、Pro+シリーズは、ローカル・ディスプレイにてH.265の表示はサポートしていません。
※録画及びPC閲覧時には使用可能な機能となります。

機能の追加

◀ LD (ローカルディスプレイ) のみの機能 ▶

- LDでモニターを2台接続した際、音声出力先を「モニター1」か「モニター2」で指定できる機能を追加しました。

◀ PCのみの機能 ▶

- 同時分割検索機能に、再生機能を追加しました。

◀ その他の機能 ▶

- ユーザー権限にて、IO出力制御機能の権限を付与する機能を追加しました。
- カメラの配信が指定したFPSの値を下回った場合、イベントを発生させることができる機能を追加しました。
- SNMPサーバーのトラップイベントを追加しました。
※「NTPサーバー同期失敗」「FPS通知」「フェイルオーバーサーバーへ移行」の項目追加
- 新NVRプレイヤーは複数の録画データファイルを選択し、ドラッグ&ドロップを行うことで、それらの複数ファイルの読み込み、再生ができるようになりました。
- モニタリングでのサーバー配信の仕様を変更しました。 ※最大2アクセスを最大12アクセスへ変更
- パトライト製、NHVシリーズに対応しました。
- アイホン製ネットワークカメラの接点出力機能に対応しました。
- NTPサーバアドレスを3つ指定できるようになりました。

修正

- パナソニック製ネットワークカメラ登録までの登録時間及びPTZ制御の遅延に関する修正を行いました。
- ミカミ製ネットワークカメラの接続において、接続断が起きる現象を改善しました。
- LDにてインスタント再生を高頻度で行うと、まれに映像が固まる現象を改善しました。
- LDでの設定画面にて、定期通知機能の日付が2021年までしか選択できなかった件の修正を行いました。
- 動作トリガー間隔が正しく動作しない件の修正を行いました。
- マルチサーバーでのNVR登録数が7以上になった場合、正しく表示されない件の修正を行いました。
- デフォルト・ゲートウェイの設定値が空白の状態でのファームウェアのアップグレードをした場合、ファームウェアのアップグレード後の起動画面で停止する件の修正を行いました。
- DS-1102/100にてVer3.1.x.74-2を適用した際、まれに動作が不安定になる件の修正を行いました。

追加カメラ

※i-Pro製Remoシリーズ、三菱電機製「MELOOK4」シリーズなどのカメラを追加しました。

詳しくは、カメラリストをご参照ください。

最新のカメラリスト (※3.1.x.74-6) は、弊社HPをご覧ください。